

新入生、2・3年次生、そして保護者のみなさまへ

富士北稜高等学校 校長 羽田 孝行

長崎知事の要請を受け、県教育委員会は、県立高等学校の5月6日（水）までの休校延長を決めました。長期間休校となる異例の措置ですが、感染症の蔓延を防止するためのやむをえないものと考えます。

今後の予定につきましては、決まり次第、HPに掲げますので、よろしく願います。

1 新入生のみなさんへ

入学式は5月7日（木）に延期します（保護者の参加はありません）

4月9日（木）に行う予定の入学式を、20日（月）に延期すると通知をしたところですが、20日（月）の入学式も延期します。たび重なる延期ですが、やむを得ない状況ですので、了解してください。

現在のところ、5月7日（木）に入学式を行う予定でいます（保護者の参加はありません）。

時間等については、4月20日（月）の時の予定と同じですが、近くなりましたならば、再び連絡しますので、HPに注意してください。

学習については、いま一度、中学校の学習内容を復習し、高校での学習の基礎を固めておいてください。富士北稜高校では、1年次後期から各系列の専門の学習も始まり、実はかなり幅広い内容を学習します。学習に遅れをとらないよう、基礎固めをお願いします。

また、入学後の目標を立てておいてください。ささやかな目標でも構いません。自分の目指すところをみつけておいてください。

2 2・3年次生のみなさんへ

始業式は5月7日（木）午後1：00から行う予定です

4月からの学校生活を楽しみにしていたと思いますが、このような状況となり、みなさんと学校で会えないのが残念です。ただ、現在の状況は、できるだけ感染症の蔓延を防ぐよう、北稜生全員で協力しなければならない状況だと考えています。

始業式については、5月7日（木）の午後1時から、短時間で行う予定でおり

ます。近くなりましたならば、再び連絡しますので、HPに注意してください。

生徒のみなさんは、新担任(旧担任)、年次の先生方と連絡を取り合いながら、生活の様子を伝え、不安に思っていることなどを遠慮せず相談してください。特に3年生は進路のこともありますので、積極的に相談して欲しいと思います。

学習については、課題を、HPに掲げてあります。自分で計画を立てて学習を進めてください。

私は、今年の生徒会誌に「挑戦せよ、富士北稜生」という文章を載せました。その文章の中でこう書きました。

「思い切って、「勇気」を出して、結果を恐れず、高いレベルのことに、恥ずかしさを乗り越えて「挑戦」してください」。

学校再開後の、2・3年次生の活躍に期待したいと思います。

3 保護者のみなさまへ

保護者のみなさまには、本校の教育に対しまして、常日頃よりご支援をいただき、心から感謝しております。休校の延長ということで、ご家庭にも大変なご負担をお掛けしております。学習面、健康面、生活面等、何かありましたならば、遠慮なさらず、各年次、新担任(旧担任)にご相談ください。家庭、学校が一体となって、この難局を乗り越えていきたいと思っております。

また、学習面の遅れが心配になりますので、次週には、教科書販売を学校で行いたいと思っております。感染症対策に十分に配慮しながら実施したいと思いますので、ご理解をいただければ幸いです。

4 新入生の保護者のみなさまへ

現在のところ、入学式もできず、高校生活がスタートできていない状況となっており、不安や心配事も多かろうと拝察申し上げます。

学校の方では、新入生を迎えるべく着々と準備をしております。

現在、クラス担任、副担任から各ご家庭に電話連絡をさせていただいておりますが、学習面、生活面等、気になることがあれば、遠慮なくご相談ください。